

参加のお誘い

第5回斜面防災世界フォーラム (WLF5) 2020, 京都 仙台地すべりパートナーシップ 2015-2025 の推進と評価 - 仙台防災枠組み 2015-2030 と持続可能な開発目標(SDGs)への自発的貢献 -

WLF5 (京都) の開催 - 2020年11月2日~6日, 国立京都国際会館

第5回斜面防災世界フォーラム(The Fifth World Landslide Forum: WLF5)が、2020年11月2~6日に京都市で開催されます。地すべり・崩壊・落石など斜面での土砂移動による災害は、豪雨・融雪・地震や人為的地形変化などで地球上至る所で起こる災害です。

WLFは、世界各国での斜面災害軽減に関する取り組みについての情報交換やネットワーク形成、研究促進を目指して、The International Consortium on Landslides (国際斜面災害研究機構)が、支援機関である国連教育科学文化機関(UNESCO)、国連防災機関(UNDRR)などと共に2008年から3年毎に各国で開催している国際会議です。第4回WLF(スロベニア)には49か国約608人の参加がありました。参加者の専門分野も、理学・工学・農学などさまざま境界領域の多面的な議論が行われます。

WLFとは? - 斜面防災世界フォーラムは2008年から3年毎に各国で開催している国際会議です

The International Consortium on Landslides (ICL)では、2015年国連防災世界会議(仙台)で、2025年までの斜面災害を減らす技術者・研究者・行政官や市民による取り組み実施を宣言しました。2020年はその中間年として、取り組みの成果や課題をレビューするとともに、2025年以降も続く地すべり危険度軽減のための世界的な枠組み「京都地すべりコミットメント2020」(KLC2020)を参加機関とともに構築する重要な会議となります。本会議は、日本での斜面防災対策やその技術を各国に知って頂く格好の機会であるとともに、各国でのさまざまな斜面災害軽減技術や多国間の共同研究の現状、発展途上国の災害状況やニーズなどを知る貴重な機会にもなります。

WLF5 への参加の方法とテーマ

WLF5では、1)下記に示す9つのテーマごとの論文発表セッション(英語、査読あり)、2)フォーラム主催機関や参加グループ・団体が提案する電子プロシーディングスセッション(英語・日本語どちらでの発表も可、セッションごとに査読有・無の両方あり)、3)スポンサーとして、機器展示・広告などの企画があります。これに加えて、4)電子ポスターセッションも開催することになりました。一方で、もちろん、発表無しでの参加もOKです。

フォーラムでの出版物としては、a)国際ジャーナル“Landslides”のWLF5特別号、b)フルカラーブック(電子書籍、印刷書籍)、c)電子プロシーディング、があります。a)では、論文約30編を2020年10月号として発刊予定です。b)では、原則として下に掲げる9つのセッションテーマごとにフルカラー本を出版予定です。c)は、CDとして1発表あたり6-10頁(要旨1頁とPPT2枚/頁にした発表概要(英語)を収録したものを出版します。全発表者が口頭発表となります。一方、上記4)電子ポスターは、A0サイズのポスター電子ファイルを投稿頂き、ポスター委員会がチェックしたものをWeb上に掲載するもので、3分間の口頭発表(英語)あるいは発表無しを選択できます。

第5回斜面防災世界フォーラムのプログラム

2020年11月	Time	RoomA	Room D	SAKURA	Room157	Room C1	Room C2	その他11室	RoomE
		室/人数	772	260	700	160	140	140	90
11月2日 (月)	9:00-12:00 12:00-13:30 13:30-17:00				ICL/IPL 代表者 会議				
11月3日 (火)	9:00-10:00 10:00-12:00 12:00-13:30 13:30-18:00 18:30-21:00	開会式 京都地すべり KLC2020採択							機器展示
11月4日 (水)	9:00-12:00 12:00-13:30 13:30-17:00			昼食	ICL- KLC2020 政府間円卓 会議ほか、 各種円卓会 議		パラレルセッション テーマ1: 仙台P&京都C テーマ2: マッピング テーマ3: 計測・早期警戒 テーマ4: 試験・リスク評価 テーマ5: 教育・人材育成 テーマ6: 大災害地すべり テーマ7: 最先端の科学と実践 テーマ8: その他個別課題		機器展示
11月5日 (木)	9:00-12:00 12:00-13:30 13:30-17:00		世界津波の日 特別事業	昼食					機器展示
11月6日 (金)	9:00-12:00 12:00-13:30 13:30-15:30 15:30-17:00			昼食					特別講演(4) 閉会式: 新会長挨拶、Best Student Award授与、新規ICL-Project 認定、スポンサー表彰、WLF6への招待等
11月7日-9日		地すべり現地視察(京都-広島-雲仙-熊本)(豪雨の地すべり、地すべり津波、地震の地すべり)							

WLF5 組織委員会提案のテーマ

- テーマ1 : 仙台地すべりパートナーシップ 2015-2025 と京都2020コミットメント
 - テーマ2-1 : ハザードおよび脆弱性マッピングとゾーネーション
 - テーマ2-2 : 地すべりインベントリーマッピングと脆弱性評価
 - テーマ3 : 計測と早期警戒
 - テーマ4 : 試験、モデリングとリスク評価
 - テーマ5 : リスク管理のための教育と人材育成
 - テーマ6 : 大災害を引き起こす地すべり: その原因と結果
 - テーマ7 : 最先端の地すべり科学と革新的な実践
 - テーマ8 : 地すべり科学とその応用に関する個別課題: すべてのCDセッションはこのテーマに入ります。
- 会議での口頭発表は、出版形式によらず、各テーマ/セッションのコーディネーターが、発表時間(10-20分/編)の割当、プログラム編成を行います。

準備日程と参加費

分類	年	2019	2020				
	月	10-12	1-3	4-5	6-7	8-10	W L F 5
ジャーナル特別号	論文提出とレビュー	論文提出	レ ビ ュ ー				招 待 講 演
	出版		出版				
フルカラー本	論文提出とレビュー	論文提出	レ ビ ュ ー				招 待 / 一 般 口 頭 発 表
	出版				出 版		
電子プロシーディング	論文提出とレビュー		PPT 提出とレビュー				一 般 口 頭 発 表
	出版					出 版	
電子ポスター	論文提出とレビュー		ポスター原稿提出とレビュー				希 望 に よ り 3 分 間 の 発 表 可
	出版					出 版	
登 録	口 頭 発 表 者	早 期 登 録	正 規 登 録				遅 延 ・ 当 日 登 録
	聴 講 者						

論文の提出方法と期限：<http://wlf5.iplhq.org/call-for-papers/>

登 録 期 間	早 期 登 録	通 常 登 録	遅 延 お よ び 当 日 登 録
		2019年10月1日～ 2020年3月31日	2020年4月1日～ 2020年7月31日
一 般 (発 表 者)	66,000 円	71,000 円	76,000 円
学 生	26,000 円		
一 般 (非 発 表 者)	26,000 円		

発表の連名者は非発表者扱いとします。また、登録者は WLF5 フルカラー本 Vol.1 (テーマ1) 及び電子プロシーディングと電子ポスターをダウンロードできます。レセプション・ランチ・フルカラー本は含まれません (オプションで販売します)。詳細は WLF5 の HP をご覧ください。 (<http://wlf5.iplhq.org/registration/>)

スポンサーの募集

第5回斜面防災世界フォーラム組織委員会では、WLF5の実施及びその際採択される京都コミットメントとさらなる斜面防災分野の発展促進 (発展途上国参加者の支援など) のためスポンサーシップをお願いしています。スポンサーをご検討の方は、特典などについて WLF5 のホームページをご覧ください。

<http://wlf5.iplhq.org/host-and-sponsors/>

<http://wlf5-jp.iplhq.org/wp-content/uploads/2019/09/2.-WLF5登録とスポンサー-1.pdf>

お願い 参加希望者は、下記のアドレスから事前登録を行ってください。WLF5事務局からの案内メールはここで登録されたアドレスに送られます。発表希望者、スポンサーをご検討の方に加え、非発表の参加者も、事前登録をお願い致します。

<http://wlf5.iplhq.org/preliminary-registration/>

その他 :世界津波の日 (11月5日) の特別行事 : 日本の外務省が2015年に作成した国連総会の書類には、津波の原因として海底火山の噴火、沿岸や海底での地すべり、地震による地殻変動の3つがあげられています。そこで、第70回国連総会本会議で採択された11月5日には、特別セッションとして地すべり津波とWLF5に参加する世界的権威による地すべり早期警戒に関する講演・パネル討論などを開催予定です。

WLF5にかかる連絡先 第5回斜面防災世界フォーラム事務局 Email: wlf5-sec@iclhq.org 電話 : 075-723-0640

主催 : 第5回斜面防災世界フォーラム組織委員会

共催 : 国際斜面災害研究機構、国際斜面災害研究計画・地球規模推進委員会、京都大学、(公社)日本地すべり学会、

(公社)地盤工学会、日本自然災害学会、(一社)斜面防災対策技術協会

組織委員会 : 委員長 : 佐々恭二、副委員長 : 寶馨、檜垣大助、東畑郁生、幹事長 : 渦岡良介、小長井一男、カン・ダン

背景写真(上-下) : 磐梯山の崩壊(石川晴和撮影)、パキスタン地震での地すべり(檜垣大助撮影)、

Bergün, Switzerland(早川裕弋撮影)

2020年1月14日版

